

目標達成計画

事業所名 (有)ヘルパーステーション小川 ひまわりの家

作成日: 平成22年 1月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15 16 17 18 19 20 21 22 23	利用者様の生活行動と把握し 利用者様に安心安全な介護が提供 出来る介護集団をめざす	・利用者を理解する ・毎日の語りかけの中から利用者様を知る	・日々のケースカンファランスを行う ・介護計画立案、評価にチーム全員で検討する ・毎月のモニタリングをチーム員と共にを行う	6ヶ月
2	1 11 12 31	チームワークを更に良好に保っていく	・業務手順を日々点検 検証し合い みんなが仕事し易いものを確立する ・利用者へは常に同じレベルの介護が受けられるよう心がける	・ケースカンファランスを日常的に持ち きり人と交代して 不参加の人意見 が云えるようにする ・毎月のモニタリングをチームで行い 御審議 にきちんと報告する	12ヶ月
3	2 3 4 5 6 7	・認知症に対する知識を学ぶ 介護者として のスキルアップをめざす ・介護保険を学ぶ 内容を知る	・研修への参加 ・ホーム内学習の活性化	・認知症対応実践者研修への参加 11年度は 2名参加 ・認知症対応リター研修への参加 1名 ・ホーム内学習 2回/月	12ヶ月
4	33 34 35	危機管理が出来る	気が付く所を介護をめざす	・利用者様一人一人のリスクを把握する力量 をつける ・気が付いたら みんなで話し合、集団レベル で注意する	12ヶ月
5	7 12	介護員の身体的、精神的の健康を推 持させる。	・何と云えぬ取場作り ・他人を批判せず、助け合い気持ちを 大切にす	・ホーム会議の定例化 ・会議の決定事項は 全員守る ・不合理なことは声に出し みんなで討議、 し決定は行く ・朝の腰痛体操は継続していく	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。